毎日を笑顔で過ごせるように願いを込めて……

2024年6月号

石日和（いしびより）ニュースレター

いよいよ暑い季節が近づいてまいりました。いかがお過ごしでしょうか。今回は石のオブジェをご紹介します。趣味でモノづくりをされているお客様からのご依頼で、持ち込まれた石に指定のデザインで加工を施したオリジナルの作品です。ハートを彫り込んだオブジェは20cmほどの大きさです。もう一点は幅40～50cmの石を加工したもので、文字と数字を彫刻し、石に磨きをかけて仕上げをしています。アート作品に限らず、石の切断や加工なども含めて石についての相談がございましたら、いつでもお気軽にお声かけください。

知っていますか？ 6月の記念日

●6月18日は「考古学出発の日」です

1877年のこの日、のちに「大森貝塚」を発見・発掘したアメリカの動物学者、エドワード・モース博士が来日しました。汽車で横浜駅から新橋駅へ向かう途中、貝殻が堆積しているのを発見、これがのちに発掘調査される大森貝塚でした。これは日本で初めて行われた科学的な発掘調査で、日本の考古学の出発点となりました。

■発行者：石日和（いしびより）

石を通じて「暮らしを豊かにし、喜んでいただけるものをお届けする」という想いで、地域の皆様と共に歩んでまいります。

代表：泉 充

泉 亨（とおる）

泉 努（つとむ）

竹 本

◆石日和（いしびより）熊本店
0120-135-515
熊本市南区城南町千町1628-2-3F

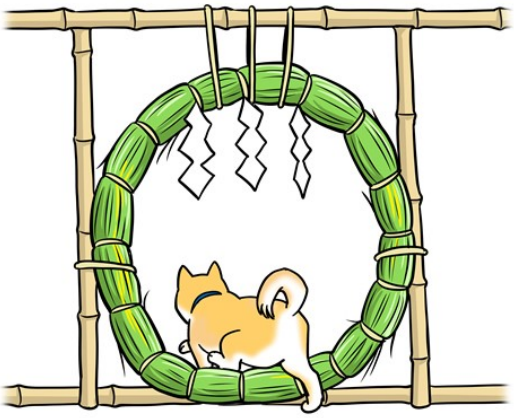
◆石日和 大矢野展示場
TEL:0964-59-2930

◆泉石材店 0120-121-295

※仏事クイズの答え：③　　※まちがいさがしの答え：1)カタツムリの目　2)ネコの耳　3)女性の長靴

～お墓・神事のミニ知識～

★茅の輪（ちのわ）くぐり



６月の終わり、神社で見かける「茅の輪」。茅の輪は茅（ちがや）というイネ科の植物で編んだ輪で、この時期にこの輪をくぐって心身を清めて災厄を祓い、無病息災を祈願するのが「茅の輪くぐり」です。これは、スサノオノミコトに宿を貸した備後国の蘇民将来（そみんしょうらい）が、「疫病を逃れるため茅の輪を腰につけなさい」と教わり、その教えを守ることで難を逃れることができたことが由来なのだとか。「唱え詞を唱えながら８の字にくぐる」というのが一般的ですが、地域や神社によって作法は様々なので、この時期いろいろな神社を訪れてみるのも面白いかもしれませんね。

仏事クイズ Q&A

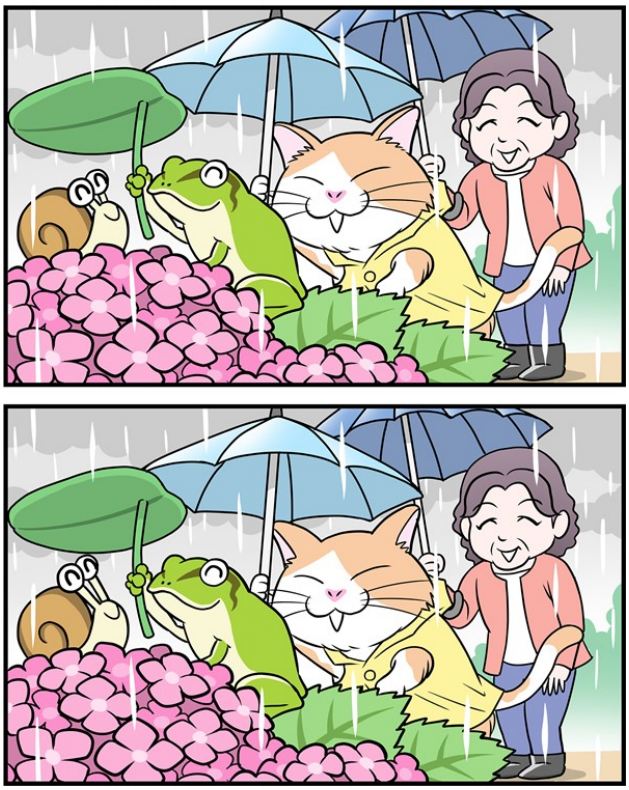
知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q お墓は「祭祀財産」（祖先を祀るために必要な財産）として、相続税の対象外とされています。次のうち、祭祀財産に当たらないものはどれでしょう？

① 床の間の神棚
② 巻物の家系図
③ 仏壇のある仏間

ヒント 建物の一部なので、祭祀財産に当たりません。

まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。